

＜宮城県総合計画審議会＞
次期総合計画等の策定について

1 現在の県の基本的な計画

計画	宮城の将来ビジョン	宮城県震災復興計画	宮城県地方創生総合戦略
期間	2007(H19)～2020(R 2)年度 14年間	2011(H23)～2020(R 2)年度 10年間	2015(H27)～2019(R 1)年度 5年間
内容	<p>“富県共創！活力とやすらぎの邦づくり” 県政運営の基本的な指針で、県の施策や事業を進める上での中長期的目標。策定時は平成28年度までの計画だったものを、「宮城県震災復興計画」の終期まで計画期間を延長</p> <p>3つの基本方向に沿って33の取組を推進 ①富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～ ②安心と活力に満ちた地域社会づくり ③人と自然が調和した美しく安全な県土づくり</p>	<p>“宮城・東北・日本の絆 再生からさらなる発展へ” 東日本大震災の発生から10年間の復興の道筋を示すもの</p> <p>復興段階を踏まえた施策展開</p> <p>復旧期 (H23-H25) → 再生期 (H26-H29) → 発展期 (H30-R 2)</p>	<p>“復興を未来につなぐ道標” 国のまち・ひと・しごと創生長期ビジョンを踏まえ、2060年に向けて宮城県が目指すべき将来の方向を示すもの</p> <p>4つの基本目標を設定 ①安定した雇用の創出 ②宮城県への移住・定住推進 ③若い世代の結婚・出産・子育て支援 ④持続可能な地域づくり</p>
関連データ	<p>県内総生産(名目) 9.44 (R2)</p> <p>有効求人倍率 1.69 (R2)</p> <p>一般廃棄物リサイクル率 26.0% (R2)</p> <p>合計特殊出生率 1.44 (R2)</p> <p>不登校生徒の在籍比率(中学校) 4.08 (R2)</p> <p>特定建築物の耐震化率 94% (R2)</p>	<p>災害公営住宅完成戸数 15,823 (R2)</p> <p>精神保健に関する相談件数 27,803 (R2)</p>	<p>宮城県における人口の推移</p> <p>産業集積等による雇用機会の創出数 14,766人 (H20～H30累計)</p> <p>「みやぎ移住サポートセンター」を通じたUIJターン就職者数 251人 (H27～H30延べ)</p> <p>育児休業取得率(女性) 88.5% (H30)</p>

2 次期総合計画等の策定方針

- ▽ 地方創生総合戦略の終期を1年延長し、3計画を統合した令和3年度から10年間の次期総合計画を策定。
- ▽ 次期計画にはSDGs(持続可能な開発目標)の考え方を可能な限り反映。

年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)
計画												
ビジョン			次期総合計画									
復興計画	現期間											
創生戦略	延長											

3 審議スケジュール

年	2019(令和元)					2020(令和2)					
	5	7	9	10	12	1	2	6	7	10	11
審議	①	②	③		④			⑤		⑥	
内容	諮問	地方創生総合戦略改定方針	創生戦略中間案	パブコム(創生戦略)	創生戦略最終案・総合計画骨子案	審議会答申(創生戦略)	議会上程(創生戦略)	総合計画中間案	パブコム(総合計画)	総合計画最終案	審議会答申・議会上程(総合計画)